

## 2017年2月1日～2024年12月31日の間に 当科において肝臓癌の治療を受けられた方及びご家族の方へ

### —「川崎医科大学総合医療センターにおける肝臓癌に対する定位放射線治療の治療成績および安全性に関する研究」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学放射線腫瘍学 講師 神谷 伸彦  
研究分担者 川崎医科大学放射線腫瘍学 准教授 林 貴史  
川崎医科大学放射線腫瘍学 教授 勝井 邦彰

#### 1. 研究の概要

早期の肝臓がんに対する定位放射線治療は、手術やラジオ波焼灼術、カテーテル治療と同じく、根治を目指す治療の一つとなっています。当院では2017年2月に放射線治療センターを開設して以来、肝臓がんに対して定位放射線治療を行っておりますが、その治療成績についてまだ調査されておられません。2017年2月1日～2024年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センターで肝臓がんに対する定位放射線治療を受けた患者さんを対象に治療成績の検討を行います。治療効果や副作用について、またそれらと関係する素因などについて調査します。この調査の結果も参考にしながら、今後の肝臓がんの治療方針の決定に役立てることが目的となります。

#### 2. 研究の方法

##### 1) 研究対象者

2017年2月1日～2024年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センターで肝臓がんに対する定位放射線治療を受けた患者さん

##### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2030年3月31日

##### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において肝臓がんの定位放射線治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに血液検査や画像データ、放射線治療に関するパラメータなどを選び、治療効果や副作用に関する分析を行います。

##### 4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、血液データ、画像データ、放射線治療内容、

### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター放射線治療センター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2028年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

総合医療センター 放射線科

氏名：神谷 伸彦

電話：086-225-2111 内線80010（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：kamitani@med.kawasaki-m.ac.jp

### 3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。